

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 水辺再生課  
担当名: ダム管理担当  
内線: 5142

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業					
B114	ダム等施設管理費		一般会計	土木費	河川費	河川総務費	ダム等施設管理費					
事業期間	平成29年度～ 平成29年度	根拠法 令	河川法第17条、第66条		宣言項目 分野施策	03 大地震など危機への備えの強化 020518 治水・治山対策の推進						
<b>1 事業の概要</b>												
	<p>貯水池への堆砂の進行を抑えるため、掘削・搬出を行うとともに、土砂の有効活用を図る。また漏水により貯水に支障が出ているため対策工事を実施する。</p> <p>ダム施設は洪水調節や水道水の安定供給を目的とするため、点検、整備、補修を実施し、適切かつ効果的な運用を図る。</p> <p>事務費の節減による減額</p> <p>(1) 管理事務所運用費 △6,119千円</p> <p>(2) 使賃料・公課費等 △ 86千円</p>		<b>5 事業説明</b>									
				(1) 事業内容								
				ア 非常勤等雇用費	非常勤職員の賃金及び交通費			7,032千円				
				イ 管理事務所運用費	公共利用料金、燃料費等			45,092千円				
				ウ 定期点検等委託費	各設備の保守点検、観測業務等に係る委託料			161,700千円				
				エ 工事費	ダム湖内の堆砂掘削・処分等			164,968千円				
				オ 使賃料・公課費等	職員の旅費、備品購入費等			2,651千円				
				カ 有間ダム堆砂対策費等	有間ダムから入間川への土砂還元 入間川帶工の設計・工事			319,332千円				
				キ 渇水対策費等	水位流量観測所の設計・工事（有間ダム、合角ダム）			59,940千円				
<b>2 事業主体及び負担区分</b>												
有間	(県66.4%、企業局14.4%、飯能市19.2%)		<b>6 財源内訳</b>	(2) 事業計画								
合角	(県66.5%、企業局29.6%、寄居町2.0%、 深谷市0.7%、小鹿野町1.2%)			・堆砂対策	(第一期) ダム洪水調節容量内の土砂撤去と土砂流入防止堰の設置 (第二期) 堆砂計画に合わせた土砂撤去 ※有間ダム堆砂対策 (H29～)							
権現堂	権現堂 (県63.9%、企業局31.0%、茨城県5.1%)			・漏水対策	堆砂土砂を下流入間川に土砂還元し、河床洗掘箇所の埋戻し材として活用							
<b>3 地方財政措置の状況</b>				・事業効果	権現堂調節池の漏水対策工事実施 (H28設計、H29工事)							
	なし			・有間ダム堆砂対策	入間川への土砂還元により、処分コストを低減 洗掘箇所埋立による橋梁の安全確保							
					河床の安定による瀕切れ防止 河床低下防止による護岸等の被災予防							
				・漏水対策	貯水機能が良好に保たれることにより、適切な運用が可能となる。							
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況								
				利水者等との共同管理施設であるため、事業の実施については関係団体と連携を密にしている。								
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b>												
(1) 事業に係る人件費	(1) 事業に係る人件費 9,500千円×1.1人=10,450千円			(5) 補正予算の概要								
(2) 組織の新設、改廃及び増員	なし			ア 管理事務所運用費等の事務費節減による減額補正								

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		諸 収 入	県 債					
決定額	△6,205	△2,176					△4,029	760,715
現計額	766,920	211,584	295,000				260,336	